

## 平成29年石川県広報コンクールの審査結果について

県では県内市町の広報活動向上を目的に「石川県広報コンクール」を開催しており、この度、応募作品の審査を行った結果、下記のとおり入賞作品を決定しましたのでお知らせします。

### 1 審査結果

部 門		最優秀賞	優秀賞
広報紙	市の部	広報ななお「七尾ごころ」11月号	広報はくさん 5月号
	町の部	広報しか 8月号	広報のと 12月号
広報写真	一枚写真の部	広報しか 12月号(表紙)	広報あなみず 12月号(表紙)
	組み写真の部	広報のと 8月号(P2~3)	広報しか 7月号(P2~3) 広報あなみず 9月号(P4~5)
映 像		「インターンシップ奮闘記」 (宝達志水町)	—

### 2 応募作品数

部 門		H29年応募	参考(H28年応募)
広報紙	市の部	6作品	6作品
	町の部	3作品	3作品
広報写真	一枚写真の部	15作品	15作品
	組み写真の部	8作品	8作品
映 像		3作品	4作品

### 3 審査会の概要

(1) 日 時 平成29年1月17日(火) 於：石川県庁

(2) 審査員

- ・ 出版プランナー おくひら 奥平 三之
- ・ コピーライター みやほ 宮保 真
- ・ アートディレクター やなぎやち 柳谷内 正志
- ・ 県広報広聴室長 木島 浩

### 4 その他

・ 各部門の最優秀賞作品は、(公社)日本広報協会が主催する全国広報コンクールに推薦する。

## 参 考 <審査員の講評(最優秀作品)>

### 1 広報紙部門

#### ① 市の部「七尾ごろこ 11月号」

- ・巻頭特集（子育て）の構成がしっかりと構築されている点が素晴らしい。
- ・コピー全般が読みやすく、テーマに合わせた誌面デザインも良い。
- ・文章も平易で、好感を持てる。

#### ② 町の部「広報しか 8月号」

- ・Uターンを促すテーマを帰省時期の掲載とした点、U・Iターンの障害となっているイメージを払拭する内容とした点など企画の面でとても優れており、実効性のある情報発信を目指す姿勢が素晴らしい。U・Iターン経験者のコメント、企業誘致に関するトピックスなど構成に厚みを持たせている点もとても良い。
- ・内容がリアルであり、説得力を感じるし、人口減少の厳しい現実に向かい向かうものがここにはあると思えた。

### 2 広報写真部門

#### ① 一枚写真の部「広報しか 12月号（表紙）」（ころ柿のすだれ）

- ・柿に包まれる構図、白とオレンジの対比の鮮やかさ、人物の素朴な笑顔など、総合的に素敵な写真で、その町らしい広報誌の表紙としてしっかり機能している。
- ・なによりおいしさが伝わる一枚で心地よく、撮影者の心配りが伝わってくる。

#### ② 組み写真の部「広報のと 8月号（2～3ページ）」（あばれ祭）

- ・コピーは簡潔であるが、写真がそこからイメージを広げ、ストーリーを表現していて成功している。
- ・明と暗、静と動の対比、祭りの雰囲気や迫力、人物のイキイキとした表情、総合的に素晴らしい。背景に黒を敷くことで炎を引き立たせる演出もすごく効いていると思う。熱気が伝わって来る。

### 3 映像部門

#### 「インターンシップ奮闘記」（宝達志水町）

- ・インターンシップに来た高校生をインターンシップに来た高校生が取材するという企画が新鮮で面白く、それが役場の仕事のPRにつながっている点もとても良い。住民と行政の中間に生徒を立てて、行政の一端を住民に伝えたのは上手。
- ・全体の構成も起承転結がしっかり組まれていて、飽きることなく見ることができる。

※ 受賞作品については、広報広聴室にて閲覧することができます。